

総合開会式

開催日 令和7年10月18日(土)

会場 岐阜メモリアルセンター 長良川競技場



第37回全国健康福祉祭ぎふ大会(ねんりんピック岐阜2025)は、全国から集まった選手、役員、出演者等、約1万4千人が参加する総合開会式で幕を開けました。

午前9時の開場後、色とりどりのユニフォームを身にまとった約1万人の選手団は、岐阜メモリアルセンター長良川競技場の入場ゲートから濃姫隊や地元中学生に迎えられながらフィールドに集合し、式典の目玉である一斉行進に備えました。

式典の開会式後、触れ太鼓と法螺貝を合図に徳川家康と石田三成に扮した応援大使の「流れ星☆」による「いざ、出陣じゃ!」のかけ声で、全国東西の地から岐阜へ集った選手団が「関ヶ原の戦い」に重ね合わせて勇ましく一斉行進しました。この行進は、岐阜県立岐阜商業高等学校吹奏楽部による足軽マーチングと岐阜県立岐阜総合学園高等学校太鼓部の奏でるリズムに合わせ、古戦場おもてなし武將隊関ヶ原組や関ヶ原鉄砲隊のほか、岐阜県立岐阜商業高等学校によるプラカードと幟が先導する中で行われ、幟と選手団の団旗が一斉に立ち上がり前進する様子は、壮観で合戦さながらの大変迫力のあるものとなりました。

一斉行進の後、江崎禎英岐阜県知事による開会宣言、岐阜県立加納高等学校の生徒による国歌斉唱、主催者代表挨拶に続き、彬子女王殿下のおことばを賜りました。式典の最後には、岐阜県選手代表が大会にける意気込みや今大会を機に健康長寿の輪を広げる思い等を込めて、高らかに選手宣誓を行いました。また、炬火台には岐阜県内5地域で採火し、岐阜県民の願いを込めた「健康長寿の炎」が点火されました。

アトラクション前半では、岐阜県内42市町村長と岐阜県知事の健康長寿を願うメッセージが紹介された後、一般社団法人岐阜県レクリエーション協会の進行により「脳トレミナモ体操」で選手の体と心と頭の緊張をほぐしました。その後、岐阜県立岐

阜商業高等学校応援部が中心となり、同校吹奏楽部の演奏に合わせ、大会を控える選手に向けて熱いエールを送りました。同校の硬式野球部や剣道部の生徒も加わり応援シーンが盛り上がる中、選手からも夏の甲子園での健闘に対し、温かい言葉がかけられました。

アトラクション後のインターバルでは、式典音楽隊の演奏が流れる中、選手はフィールドからスタンド席に移動し、その際、各選手団から寄せられた紹介メッセージが読み上げられました。また、この日の飛騨牛弁当は選手から大変な好評を博しました。

アトラクション後半では、応援大使の佐藤弘道さん、勅使川原郁恵さん、大前光市さんの進行で、岐阜県ミスフォークダンス協会によるフォークダンスが披露されました。懐かしのメロディーに合わせ、フィールドに綺麗で大きなフォークダンスの輪ができ、「幸せなら手をたたこう」の場面では、岐阜県立岐阜商業高等学校の生徒も笑顔で参加しました。

そして、総合開会式最後のプログラムとして、郡上おどり保存会、岐阜県民踊連盟、学校法人聖徳学園岐阜聖徳学園大学が中心となり、令和4年にユネスコ無形文化遺産に登録された日本三大盆踊りの一つである「郡上踊」が繰り広げられました。踊りが進むにつれ、出演者をはじめ、大勢の選手も見よう見まねで参加し、大変盛り上がりました。フィールドには郡上踊の輪が広がり、交流と笑顔がフィールド上に満ち溢れる中、大きな拍手と大歓声のもと総合開会式は幕を閉じました。

ねんりんピック岐阜2025

プログラム

式典

- 開式通告 ～一斉行進～
- 開会宣言
 - ・大会会長
(岐阜県知事)
- 国歌斉唱、三旗掲揚
- 主催者代表挨拶
 - ・厚生労働大臣
(厚生労働審議官代読)
- 彬子女王殿下のおことば
- 選手宣誓、炬火点火

交流アトラクション前半

- 健康長寿メッセージ紹介
- 脳トレミナモ体操
- 選手に向けた応援

インターバル

- 式典音楽隊の演奏

交流アトラクション後半

- フォークダンス
- 郡上踊

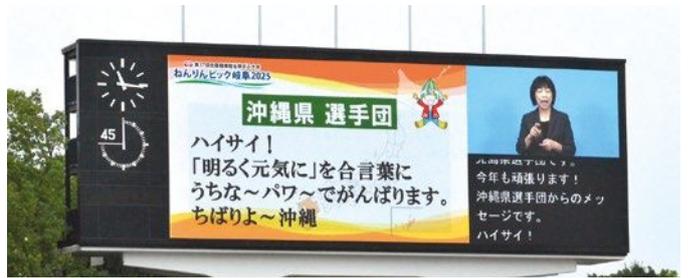
閉会

- 閉式通告



式典前

選手団紹介



ねんりんピック岐阜2025

式典音楽隊

第1編

第1章



式典

開式通告



ねんりんピック岐阜2025

開会宣言



岐阜県知事 江崎 禎英

全国からお越しの皆様、ようこそ岐阜県へ。本日、彬子女王殿下のご臨席を賜り、皆様を心から歓迎申し上げます。ねんりんピック岐阜2025では、県内全市町村を会場に、スポーツや文化31種目と、年齢や障がいに関わらず誰もが参加できるレクリエーション25種目の大会を開催します。皆様には、日頃の活動の成果を存分に発揮していただくとともに、世代や地域を越えた交流を楽しんでいただければ幸いです。さて、皆様の後方に見える岐阜城金華山は、織田信長公が天下布武を唱え、天下統一の拠点とした場所であり、その際、この地を岐阜と命名したと

言われています。また、慶長5年9月15日、日本史上最大の合戦、関ヶ原の戦いが起こりました。これは、現代の10月21日の出来事で、まさに本大会期間中であることから、先程は、皆様を東西から集った兵に見立てて一斉行進にご参加いただきました。本県には、歴史の大舞台の他、観光、食、伝統工芸、更には喫茶店のモーニング文化など多彩な魅力があります。この機会に「美味しい、楽しい、ワクワク」に溢れた岐阜の魅力に触れていただきたいと思います。

それでは、ねんりんピック岐阜2025の開会を、ここに宣言いたします！

国歌斉唱、三旗掲揚



主催者代表挨拶



厚生労働大臣
福岡 資麿

(代読)
厚生労働審議官 山田 雅彦

本日、ここに彬子女王殿下の御臨席を賜り、「第37回全国健康福祉祭ぎふ大会」が盛大に開催できますことを、心から御礼申し上げます。

「ねんりんピック」の愛称で親しまれてきたこの全国健康福祉祭は、ふれあいと活力ある長寿社会の形成に、大きな意義を果たしてきました。

今回の岐阜大会では、「清流に 輝け ひろがれ 長寿の輪」をテーマに、県内全域で様々な催しが開かれます。

全国各地から御参加される皆様には、日頃の活動の成果を存分に発揮していただき、「長寿の輪」が全国にひろがる大会となることを期待しております。

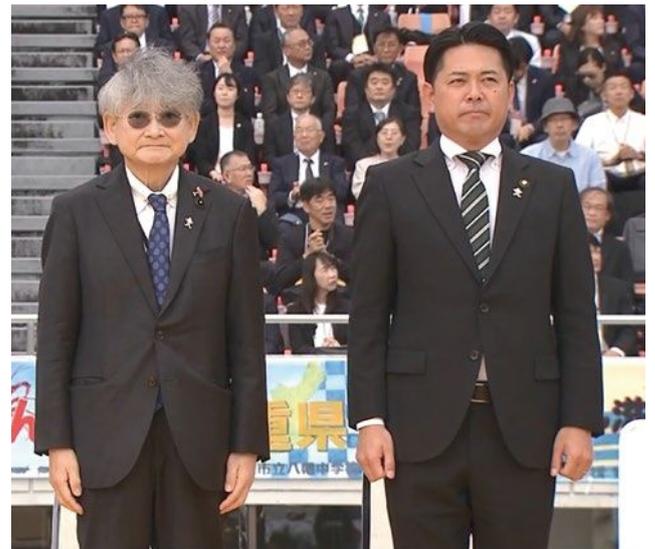
本大会の開催に御尽力、御協力いただいた関係者の皆様に対し、心から感謝を申し上げますとともに、大会の成功を祈念しまして、私からの挨拶といたします。

登壇者紹介



スポーツ庁 スポーツ総括官
大杉 住子

一般財団法人長寿社会開発センター
理事長 高井 康行



岐阜県議会議長 小原 尚

岐阜市長 柴橋 正直



選手宣誓

大会宣誓者

竹内 正康(岐阜県選手団代表)
林 豊子(岐阜県選手団代表)

延期、そして中止になった、ねんりんピック岐阜

あれから5年、こうして地元での大会が実現されることにワクワクしています。

全国の皆さんとようやく会える喜びにワクワクしています。

全国の皆さんと真剣に競技に臨み、

そして、笑顔で、健康長寿の輪を広げることを誓います。



炬火点火



交流アトラクション前半

健康長寿メッセージ紹介



脳トレミナモ体操



ねんりんピック岐阜2025

選手に向けた応援



インターバル

式典音楽隊の演奏



選手団移動



交流アトラクション後半

フォークダンス



郡上踊



ねんりんピック岐阜2025

第1編

第1章



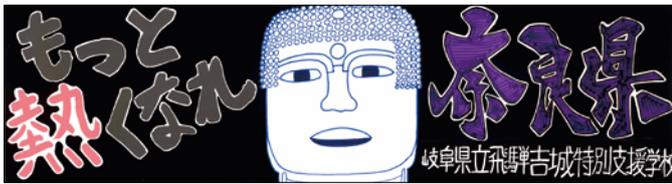
選手団応援横断幕(各都道府県・政令指定都市)



ねんりんピック岐阜2025



選手団応援横断幕 (各都道府県・政令指定都市)



ねんりんピック岐阜2025



会場周辺



ねんりんピック岐阜2025

第1編

第1章

